

ノースカロライナ州のガーデンパークウェイは実現性を高めるため総事業費 12 億 8 千万ドルから9億 2800 万ドルに削減された。

掲載日	2010 年 3 月 2 日
国名	アメリカ
分類	有料道路事業
出典	Tollroads News(インターネット記事)
タイトル	NC Garden Parkway slimmed down, cost cut \$1280m to \$928m to enhance feasibility

ノースカロライナ州ターンパイク機構(North Carolina Turnpike Authority、NCTA)は州都シャーロットの西に計画されているガーデンパークウェイの総工費を削減し、財政的に可能な範囲に収めることに成功した。2009 年初期に 12 億 8 千万ドルであった総工費を 27%削減し、9 億 2800 万ドルとした。

当初 変更後

建設費 10 億 2100 万ドル→6 億 6200 万ドル(△35%)

用地費 1 億 9100 万ドル→1 億 7900 万ドル(△7%)

もっとも大きな削減額 1 億 5200 万ドルは片側 3 車線道路を片側 2 車線道路にしたことによる。(総延長約 24km)3 車線化は交通量が増加する将来追加される。その他の削減要素として、中央分離帯幅の削減(△5700 万ドル)、土工量の削減(△2700 万ドル)、インターチェンジ1箇所減(△1400 万ドル)、橋梁上の路肩幅削減(△1400 万ドル)などである。インターチェンジは再設計して簡略化し、狭くした用地内に収まるようにした。完成6車線用地の中で両方向の道路線形、縦断線形を自由に分離させることで、切り盛り土量や緑化費は現地盤の形状に合わせて極力削減した。これは、現地形を極力維持するため環境・景観にも配慮したものとなった。

2011 年 3 月請負業者を決定・契約し、2014 年末の供用を目指している。契約はデザインビルド方式とし、固定価格で最も価値の高い提案を選ぶ方式である。完全 ETC 方式(All Electronic Tolling)を採用し、現金収受は行わない。